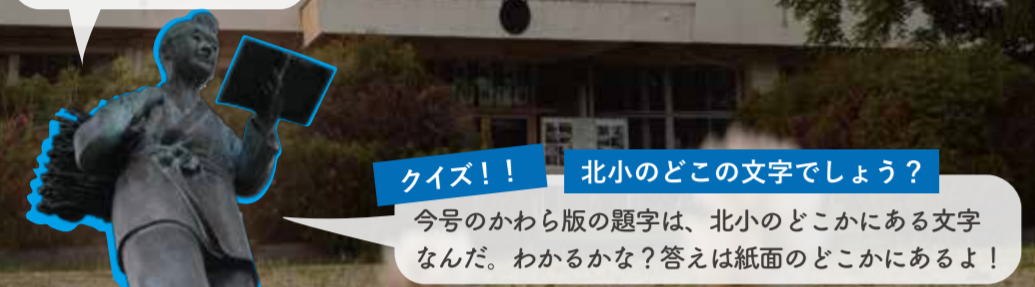


人を結び、地域を結び、想いを結ぶ。

ならは かわら版

第5号
2017年 7月15日
(平成29年)

北小、解体になっちゃうんだって。あれからずっと寂しかったけど、この前校舎の見学があって久々に懐かしいみんなの声が聞いて嬉しかったなあ。



クイズ!! 北小のどこの文字でしょう?
今号のかわら版の題字は、北小のどこにある文字なんだ。わかるかな? 答えは紙面のどこにあるよ!

今号の題字とコメント

榎葉北小学校(思い出の文字たち)と二宮金次郎像

お問い合わせ先
まち記者募集中!!
070-1055-1713
naraha.musubu@gmail.com

問合せフォーム
facebook

榎葉対談 #6 残したいもの 残るもの 残らないもの



榎葉北小学校昭和49年3月卒
西山正則 (55)
×
渡辺信雄 (55)

震災から6年4ヶ月。あの日以来授業を一度とすることなく、榎葉北小学校は解体されることになった。46年の人生を終えるこの校舎で学んだ方々の心には、たとえ形を失ったとしても大切な思い出は残っている。北小出身の同級生であるお二人にお話を伺った。聞き手・写真: 松本昌弘 / 渡辺信彦 / 西崎芽衣



ならはスポーツクラブって!?

「健康のために運動が大事なことばかりだけど、スポーツは苦手な・・」や「外を歩きたいけど、一人ではいろいろ不安で・・」という、そのあなた! ならはスポーツクラブでは屋内外様々な教室を開催しています。今回は二つの教室を紹介します。

●フラワーアレンジメント教室

取材に伺った5月16日(火)は記念すべき第一回目で、講師の木村美也子先生(いわき市)の優しく丁寧な指導のもと、24名の参加者が和気あいまの雰囲気の中で楽しんでいました。教室は毎月第三火曜日の10時から開催されているので参加を希望される方は申し込んでみてはいかがでしょうか?



昭和44年 北小校舎新築工事の頃
昭和49年9月 プール完成



この校舎での思い出

信雄 今はメンコって言うのか? 勝負で勝つともらえるんだ。若い人は裏返すんだって。私らの時は台から落とすんだよな。角折ったりして。
正則 竜田も木戸も3、4人で遠征したなあ。自転車に段ボール付けて勝負して、べった回収してまわったな。手払いがうまい人もいたな。
信雄 ズルな。明らかに当たってないのに飛んでいくんだよな。手を見ると赤くなってたりしてな。「ズルだズルだ!!」って言って。



一番印象的な出来事

正則 俺は裏の細いケモノ道みたいなところを2kmくらい歩いて来てたんだよな。ある日、帰りに大雨降ったの。1年生の時、雷も鳴って。雷って金属に落ちるって聞いてたから、持ってた傘途中でブン投げて、ランドセルも林にブン投げて、ほれで泣き泣き家に行き着いたんだ。
松本 相当怖かったんですね(笑)
正則 んだ。途中で林の中に隠れたりして。なんか雷は金属がだめだとか変な知恵だけはあったんだな。
松本 それは親も知ってるんですか。
正則 知ってるよ。だってランドセルとかを後で回収に行ったから。
信雄 俺は怒られた記憶ばかりあるんだよな。先生に一本背負いで投げられたことあったな。

正則 なんて? 授業で?
信雄 サッカーの授業で、小学校の時って、スポーツできるやつって決まってるじゃん。先生がそいつらにかまって

昔の遊び
正則 昔は“べった”で遊んでいた。
信雄 んだなあ。暗くなるまでやってた。西崎

●ウォーキング・軽登山
「ウォーキング」「軽登山」は各月1回、花や新緑、紅葉など季節に合わせて場所を選び、バスで出掛けて歩いたり登ったりします。
ちなみに、「ウォーキング」は川俣町や西会津方面、「軽登山」は「赤面山」や紅葉が見事な「箕輪山」など、また年末年始には縁起のいい山や神社などパワースポットめぐりと、魅力満載のラインナップが続きます。



花見山から十方劫山への軽登山の様子。

▶お問い合わせ・申込先
ならはスポーツクラブ(榎葉まなび館内)
0240-26-0076
(受付時間: 平日9時~17時)

の答えは 理科室
「どうなっているのだろう」(理科学習の進め方より)

クイズ!!
北小のどこの文字でしょう?

の答えは 玄関の標語
「おちからかたえ」

の答えは 学校だよ「ゆずりは」

の答えは 購買部前掲示板
「バスケットボール」

の答えは 校歌の石碑「あゝわが母校」

の答えは 教育目標「自ら学ぶ子」

の答えは 図書館「たのしい版画」

「俺からボール取ってみろ」なんてやってたんだ。スポーツマンの奴が一生懸命取ろうとやってたんだよな。俺は脇にいて興味ない感じでいたら、先生からやってみろって言われたもので、たまたまポーンって取れちゃったんだよな。そしたらニコニコしながらこっちに来て。そしていきなり「おもしろくねえっ!!!」ってバーン!!!!って投げられたんだ。
松本 なんだそれ!!!! 理不尽すぎるだろ!!!! (笑)
信雄 しかもニコニコしてよお。いやあ地面、固かったぞ。あとよ、あの時は喧嘩したりすると、先生も原因が分かんねえで、もっとやれ! やれ! ってなあ。あれおかしかったと思う。
松本 西山さんも痛い思い出ありますか?
正則 ブランコ*5で後ろ向き飛んで水路の階段の角に膝から落ちて骨まで穴空いたことあったな。いやあ~忘れねえなあ。イテヘって震えたもんな、あの時は。あと、竹馬を高くして演説台からカッコつけて乗ったら、思いっきり尾てい骨打って、しばらくここ*6に転がってたことあった。誰にも文句言えねえし(笑)

かなあ~(笑)
信雄 俺は近所の高校生が好きだった。一同 え〜〜!!!!
正則 そりゃ〜ませてたんだな!
信雄 勉強教えてもらったりしたもんな。

学校からの帰り道
正則 帰り道は、「時計屋さん」って呼んでた雑貨屋さんがあったの。5円くじ引いたりしてお菓子買って、その後ネモト肉屋でコロッケとかハムカツ買って食いながら帰ったわ。
信雄 そっちはいっぱい関所あったな! こっちは柿の木に登って実を採ったりよ。怒られっこと、怒られねえこと分かってっから。あそこはだめだうるさいから、とか、あそこは甘いだの渋いだのな。
信彦 北小の門出て、南方面の右に帰る人と北方面の左に帰る人で格差がひどくて。俺たちの方は何にもなくて、西山さんは街場のほうですもんね。
信雄 こっちとあっちでは別世界だったな。ライフスタイルが違うもんな。*7

あの頃の将来の夢
正則 いやあ、無かったな。将来の夢を言える人はすごいな。
信雄 漠然としてたな。
正則 あの時は平和すぎたのか? 幸せすぎたのかなあ頃は。
信雄 なんの不安もなかったもんなあ。
正則 俺らが通ったこの校舎は解体されるけど、これからもみんなが集まれて町民のためになる場所になって欲しいなあ。*1~*7は校舎写真を参照。

初恋
正則 あったな。だけど生々しくて(笑)。め〇〇さんか。
信雄 ああ、目きよろきよろしてめんこかったなあ。 . . .
正則 なんだかね、周りにワーワー言われてお互い抱えられてぶちゅってしようになったかな? ほっぺあたりぶつかった

ありがとう言葉は、「北小にありがとう!」ということでお休みです。

私の逸品 No.1 脇沢利光さん (山田岡) 中山式快癒器

この器具を約40年近く使っている。部屋には必ず置いてある。テレビを見ながら、CDを聞きながら、首から尾てい骨を中心に使うのだが、気がついたらそのまま朝までということも度々ある。
人体のツボを刺激するのだが、効果はてき面。この器具を教えた人には感謝の気持ちでいっぱいである。この器具を使用しているからかどうかは断言できないが、新聞配達を20年、いやそれ以上休んだことがない。体調はすこぶる快調言うこと無しである。
人体のツボには関心が深く特に有名な「足の三里」「丹田」等々東洋医学には驚かされる。
数人の友人にプレゼントしたが果たして使っているかどうか... 体験上「これは効果がある」と認識したのは数年かかったような気がする。「中山式快癒器」、3,000円くらいで買えるので安い投資である。興味と関心のある方は試してみてくださいは如何?



えっ、それ聞いてんの?!! 今号オススメの1枚!!
No.3 コーナー担当 松本昌弘
『この人がこんな曲を聞いていたなんてっ?!』『私も昔からファンでした!』 町民の意外なルーツを探る1枚を紹介します。

渡邊 久美子さん (45) 山田岡出身
震災後、生活支援相談員として住民支援を行い、現在は榎葉町内で社会福祉協議会の職員として活躍中。嵐とKinKiを追いかけて過ぎて、るぶポイントが絶賛増量中!

今回はド・メジャー中のメジャー、ゴールドディスクを史上初5度受賞した嵐について語ります。2016年発売の「Are You Happy?」は、嵐自身が今の嵐をテーマに作成したファンの間でも好評な1枚。
ソロ曲以外にもメンバーそれぞれが1曲ずつプロデューサーにチャレンジ。その中でも本アルバムリード曲である「Don't You Get It」を推したい。今までにないビッグバンド風のアレンジに、内容は応援歌であるにもかかわらず肩の力が抜けてあつちかんとした雰囲気は、メンバー同士のわちゃわちゃ感(仲良しぶり)があらわれている。運動中もついつい身体を揺らしてしまい対向車の冷たい視線に恥ずかしさを覚えることも。
これからも、現状に甘んじず、常に攻めていく彼らの新たな仕掛けに刺激を受けながら、私も町内で生ライブは無理でも、フィルムライブの開催の野望に燃えています。

「Are You Happy?」 / 嵐

つなげ、バトン。ならは学生リレー

野木 楓さんから 第5走者
渡辺 楓さん
下井出 出身
文化学園大学 4年生

榎葉での思い出は?
中学時代の思い出が強いですね。陸上部では、素敵な先生や仲間と励まし合いながら部活をすることができ、走り幅跳びとリレーで県大会に出場することができました。今まで生きてきた中で、中学の時が一番楽しかったです。

今頑張っていることはなんですか?
今は大学のファッションの勉強の他にも、韓国語の勉強を頑張っています。
BIGBANGが好きで、その影響で韓国語を勉強し始め、韓国にも2回短期留学をしました。今は、留学時代に出会った人たちと一緒に勉強会を開いて、TOPIK(韓国語能力試験)で最も難しい6級を取得できるように勉強しています。

渡辺楓さんの、これから
将来は、韓国でファッションの仕事をしたいです。BIGBANGのスタイリストなど、好きなアーティストに関わる仕事をして、日本と韓国の間にある壁を少しでも取り払えるような、架け橋になれたらと思います。家族も、韓国で働く道を応援してくれているので、頑張りたいですね。

みんな何文字わかったかな? 次はバトンは 小塚貴暁さんへ!
編集長: 森亮太 編集スタッフ: 猪狩泰人・小泉弘明・西崎芽衣・松本正子・松本昌弘・森雄一朗・吉田茂・脇沢利光(五十音順) 平成29年度榎葉町心の復興事業採択
かわら版に参加してなければ北小取り壊し前に校舎に入る事も出来なかったと思います。かわら版・北小ありがとう♪松本正子
失われるせつなさと残すことの必要性をより感じた取材でした。松本昌弘
これまで、読み手の方の反応がよくわかりませんが、最近行く先々でかわら版のことを知ってくださる方がいっしょに! 続けるって大切!
今回私の不手際で、「ありがとうの言葉」はお休みします。 森雄一朗 吉田茂
発行日: 2017年7月15日(隔月発行)
発行: ならはかわら版制作委員会
連絡先: 070-1055-1713
naraha.musubu@gmail.com

編集後記
解体が進んでいる。外の人間だが伝統・文化・記憶・思い出がこぼれ落ちていくような気がしてとても切ない。10年後、20年後、その先... 何が残るのか。何が残せるのか。 森亮太 小泉弘明
対談の取材を通じて、一人ひとりの記憶や今の想いを記録するこの活動は未来への小さな役目の一つかもしれないと感じました。 西崎芽衣